

令和 6 年度 岐阜県流域下水道事業経営戦略 取組実績

令和 6 年度に改定した岐阜県流域下水道経営戦略（令和 6 年度～令和 1 5 年度）の基本方針の実現に向けて、「水洗化率」「耐水化率」「経常収支比率」「污水处理原価」「電力削減率」を目標に定め、毎年進捗管理を行っています。

基本理念：生活に不可欠な下水道の機能・サービスの持続的・安定的な提供
＜基本方針＞ (1) 持続可能な下水道機能の維持向上    (2) 災害に強い下水道施設の強靱化    (3) 経営基盤の強化

数値目標

項 目	目 標	実 績	分 析
水洗化率 (接続率)	(R15年度) 91.7%以上	88.4%	関連市町の下水道整備により、令和 5 年度から0.2%上昇しました。
耐水化率	(R6年度) 100%以上	100.0%	4 施設の耐水化が完了しました。
経常収支比率	100%以上	104.1%	数値目標の100%以上を達成しました。
污水处理原価	68円/m <sup>3</sup> 未満	61.1円/m <sup>3</sup>	物価上昇等により、令和 5 年度より増加したものの、目標値は達成しました。
電力削減率	(R4年度) R9年度までに 5%減	0.1%増	R6年度時点では、電力削減率が0.1%増加しましたが、高効率機器の導入を段階的に行っているところです。

【参考】投資・財政計画

区 分	計画 (A) (百万円)	実績 (B) (百万円)	(B) / (A)	検 証
収益的收入	5,781	5,751	99.5%	令和 6 年度の流入汚水量が概ね計画どおりであったことから、収入及び支出も計画値の近似値となりました。
収益的支出	5,665	5,526	97.5%	
資本的收入	1,524	1,671	109.6%	令和 5 年度から令和 6 年度への繰越額が大きいことにより、計画に対して実績が増加しました。
資本的支出	2,236	2,407	107.6%	

～用語説明・算定式～

項 目	説 明	算出式
水洗化率 (接続率)	処理区域内人口のうち、実際に水洗便所を設置して污水处理している人口割合。	$\frac{\text{水洗化人口}}{\text{現在処理区域内人口}} \times 100$
耐水化率	耐水化の進捗状況を表す指標。	$\frac{\text{耐水化した施設数}}{\text{全施設数}} \times 100$
経常収支比率	当該年度において、負担金等の収益で費用をどの程度賄えているかを表す指標。	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} \times 100$
污水处理原価	流入汚水量1m <sup>3</sup> あたりの処理に要した費用。污水处理資本費・污水处理維持管理費の両方を含む。	$\frac{\text{污水处理費（公費負担分を除く）}}{\text{年間流入汚水量}} \times 100$
電力削減率	電力使用量の削減割合を示す指標。	$\left(1 - \frac{\text{当年度の電力使用量}^{※1}}{\text{基準年度}^{※2} \text{の電力使用量}^{※1}}\right) \times 100$ ※1 電力使用量：処理水量（放流水量）あたりの使用量 ※2 令和 4 年度